高速道路の脱炭素化に向けた技術開発に関する情報提供依頼（ＲＦＩ）
実施要領

１．概要・目的

東日本高速道路株式会社（NEXCO 東日本）、中日本高速道路株式会社（NEXCO 中日本）および西日本高速道路株式会社（NEXCO 西日本）（以下「NEXCO 3 社」という。）と株式会社高速道路総合技術研究所（以下「NEXCO 総研」という。）は、高速道路の脱炭素化に資する技術の開発・活用に取り組んでいます。

この取り組みの一層の推進を目指し、企業・大学などとの連携による新技術や既存技術の積極的な活用を進めるため、「高速道路の脱炭素化に向けた技術開発に関する情報提供依頼（ＲＦＩ※1）」（以下「ＲＦＩ」という。）を実施します。本ＲＦＩで提供いただいた情報をもとに、今後、高速道路の脱炭素化に向けた共同研究・開発などを進めるうえでの技術課題を設定していきます。（図-1 参照）

なお、NEXCO 3 社や NEXCO 総研で、過年度にＲＦＩや共同研究・開発を既におこない取り組んでいるＲＦＩのテーマも含まれていますので、ご承知おきください。

また、NEXCO 3 社や NEXCO 総研のいずれかの会社と、既に秘密保持契約などを締結して進めている内容は除いてください。

※1. RFI（Request for Information）：共同研究などを実施するにあたり、企業・大学などに情報提供を依頼すること。

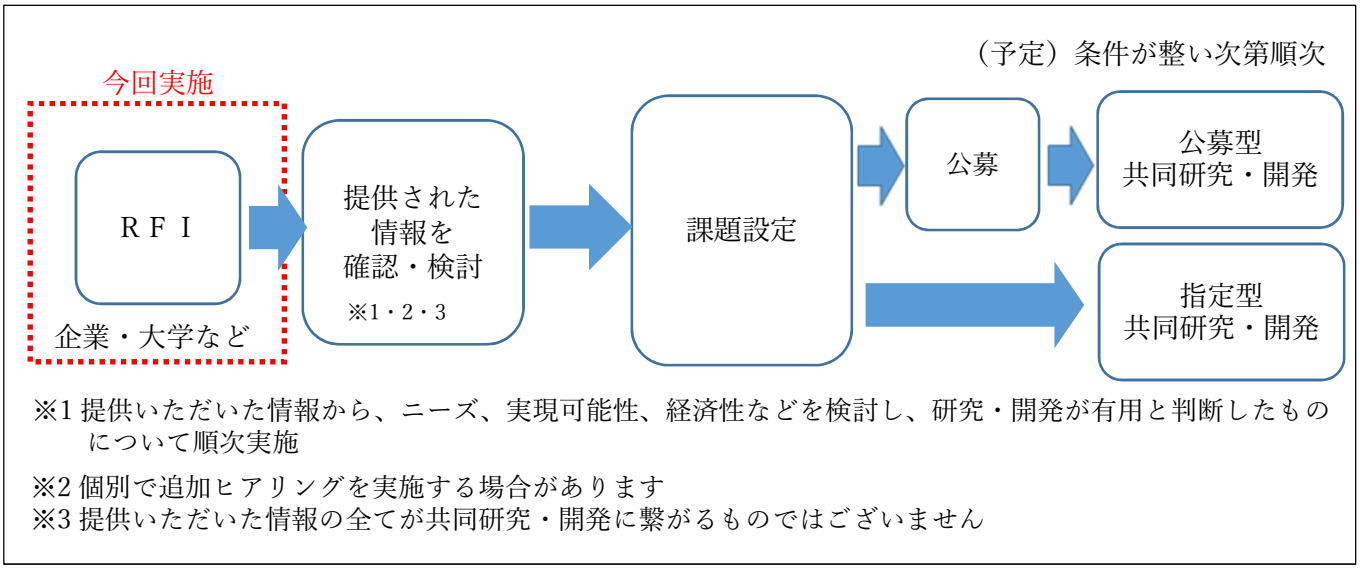

図-1 高速道路の脱炭素化に向けた技術開発の流れ

２．情報提供資料の取り扱い

本ＲＦＩで情報提供いただいた新技術・新工法などの中から、ニーズ、実現可能性、経済性などを検討し、研究・開発が有用と判断したものについて、条件が整い次第順次、公募型または指定型の共同研究・開発を実施していく予定です。その際は、NEXCO 3 社または NEXCO 総研などの契約情報 WEB サイトで公開いたします。

今回提供いただいた情報に関して、共同研究・開発の対象可否や、取りまとめた結果の公表はいたしません。また、提供いただいた全てが、次のステップの公募型または指定型の共同研究・開発に繋がるものではなく、本ＲＦＩが直接的に契約に結び付くものではございませんので、ご承知おきください。

なお、情報提供いただいた企業・大学などの皆さまへの個別の回答はいたしませんが、不明な点や詳細確認のため、追加ヒアリングをおこなう場合があります。追加ヒアリングにおいて、秘密保持契約が必要な場合は個別で相談・検討させていただきます。

また、提供いただいた情報は NEXCO 3 社および NEXCO 総研内のみでの取り扱いとし、公募等で公表する場合は情報提供いただいた企業・大学などに事前確認させていただきます。

3．テーマ

高速道路の脱炭素化に資する新技術・新工法の開発など

4．提出方法

以下に記載の表-1 RFI の項目区分一覧表の項目に該当すると思われる情報を、「ＲＦＩの記入様式（記入例)」を参考に、表-1 の№1 から№13 の各区分に該当すると思われる区分に分けて、指定の「ＲＦＩの記入様式」と、必要に応じてカタログやその他補足資料を添えて提出してください。

「ＲＦＩの記入様式」は日本語で記載願います。また、担当者は日本語に堪能であることを条件といたします（日本語通訳が確保できれば可とします)。

なお、**高速道路事業における脱炭素化に資する新技術・新工法などであることを前提**としてください。

表-1 ＲＦＩの項目区分一覧表

No.	施策目標	開発項目	キーワード、補足など
1	道路空間を活用した省エネ・再生可能エネルギーの創造・活用	太陽光発電	・ペロブスカイト太陽電池 ・道路構造物に設置可能な技術 ・路面太陽光発電
2		バイオマス	・植物発生材の活用
3		蓄電技術	・長寿命 ・高容量 ・高耐久 ・高安全性 ・リサイクル
4		再エネ活用に関する技術	・直流配電 ・マイクログリッド、分散型電源 ・エネルギーの自給自足、地産地消 ・水素貯蔵
5		その他（省エネ・再エネ全般）	・省エネ・再生可能エネルギー関連で上記に当てはまらないもの（水力、風力、地熱など）
6	材料・施工の脱炭素化	コンクリート （CO_2 排出削減、ゼロ、吸収）	・CO_2 排出削減、CO_2 固定・吸収 ・セメント、骨材、混和材料の代替（既存の材料に代わる材料）
7		鋼材 （CO_2 排出削減）	・CO_2 排出削減、グリーンスチール ・鋼材の代替となる非金属材料（既存の材料に代わる材料）
8		アスファルト （中温化舗装）	・機械による中温化 ・材料による中温化 ・その他による中温化
9		アスファルトに替わる舗装材料	・石油の精製過程によらない材料 ・CO_2 固定効果のある材料の混合物などへの混入

No.	施策目標	開発項目	キーワード、補足など
10	材料・施工の脱炭素化	施工機械・施工方法	・施工機械(電動化、バイオ燃料活用など) ・施工方法(新工法による脱炭素化)
11		その他（材料・施工全般）	・材料・施工関連で上記に当てはまらないもの
12	長寿命化（CO_2 排出削減）		・構造物・設備などの長寿命化によるライフサイクルでの CO_2 排出削減
13	上記に当てはまらない項目		・省エネ・再生可能エネルギー、材料・施工ともに当てはまらないが高速道路事業の脱炭素化に貢献できるもの

5．条件

日本国内の企業、大学、高等専門学校とします。なお、日本国内に本店または主たる事務所を有し、日本の法令に基づく商業登記または法人登記がされていることを条件といたします。

6．提出先およびお問い合わせ先

情報の提出先は下記のメールアドレスとなります。「ＲＦＩの記入様式」にご記入のうえ、その他必要に応じてカタログやその他補足資料を添えて提出してください。

メールアドレス：kankyou-rfi@ri-nexco.co.jp

また、本ＲＦＩに関する電話でのお問い合わせはおこなっておりませんので、上記のメールアドレスに質問の内容を記入してお問い合わせください。

7．提出期限

令和 7 年 9 月 30 日（火）17：00 まで

8．その他

本ＲＦＩにおける収集状況や社会の動向に応じて、継続してＲＦＩなどをおこなう場合があります。

以　上